ASNOVA

2024年3月期 第3四半期 決算説明資料

証券コード：9223

2024年2月14日

ASNOVA

主要トピックス

東京証券取引所 グロース市場に上場

2022年4月名古屋証券取引所に新規上場し、翌年12月東京証券取引所への上場も達成。地方市場上場の翌年に東京証券取引所に上場できたことは非常に稀な快挙。

過去最高 第3四半期累計 売上高

旺盛な足場需要により、第3四半期累計で過去最高売上高を達成。
力強い国内需要を背景に、さらなる売上高向上を目指す。

株式分割 発表

2024年3月31日を基準日として1:2の株式分割を発表。株式の流動性と投資家層の拡大、株主数増加を図る。

11拠点 ASNOVA STATION パートナー拠点数

2022年10月にサービスを開始したパートナー事業が順調に推移し自拠点と合わせ全国に30拠点の機材センターを展開。
早期に全国への足場レンタルビジネス拡大を目指す。

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

目次

01	ASNOVAとは	4
02	2024年３月期 第３四半期 業績（累計）	12
03	2024年３月期 第３四半期 業績（四半期毎の推移）	18
04	その他の重要指標とサービスの状況	24
05	2024年３月期 通期業績の見通し	29
06	Appendix	33

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

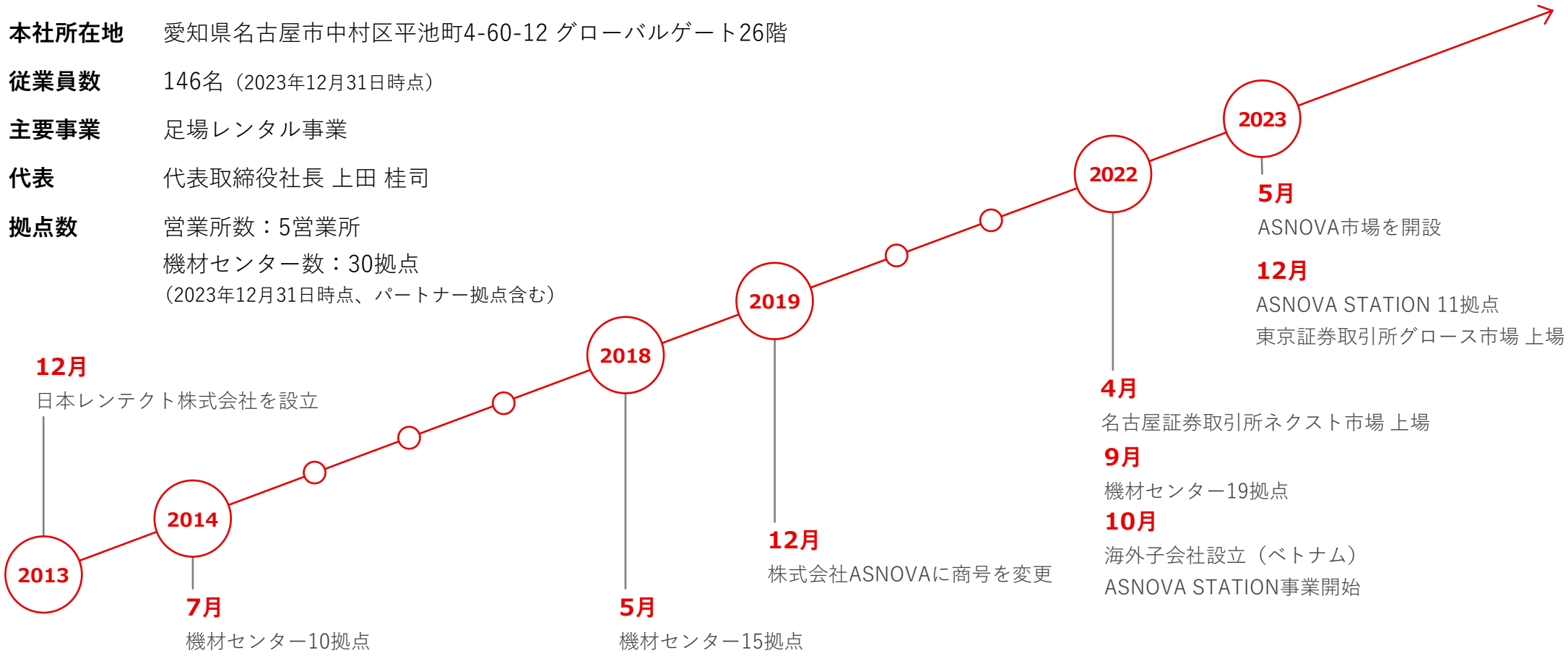
01

ASNOVAとは

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

会社概要

会社名	株式会社ASNOVA（ASNOVA Co., Ltd.）
本社所在地	愛知県名古屋市中村区平池町4-60-12 グローバルゲート26階
従業員数	146名（2023年12月31日時点）
主要事業	足場レンタル事業
代表	代表取締役社長 上田 桂司
拠点数	営業所数：5営業所 機材センター数：30拠点 （2023年12月31日時点、パートナー拠点含む）



©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

ASNOVAの主要事業：足場レンタル

- **低中層の建物や住宅に使用される「くさび式足場」を中心に、足場施工業者などへ仮設機材をレンタル。**
- **多くのお客様と取引することでリスクを分散。**

ASNOVA

国内足場レンタル

仮設機材を
レンタル

レンタル料金

顧客ターゲット

- 足場施工会社
- 工務店
- 中小ゼネコン
- リフォーム会社
- ハウスメーカー
- 塗装・防水会社
- イベント会社

メイン顧客は売上規模1億～3億円の足場施工業者



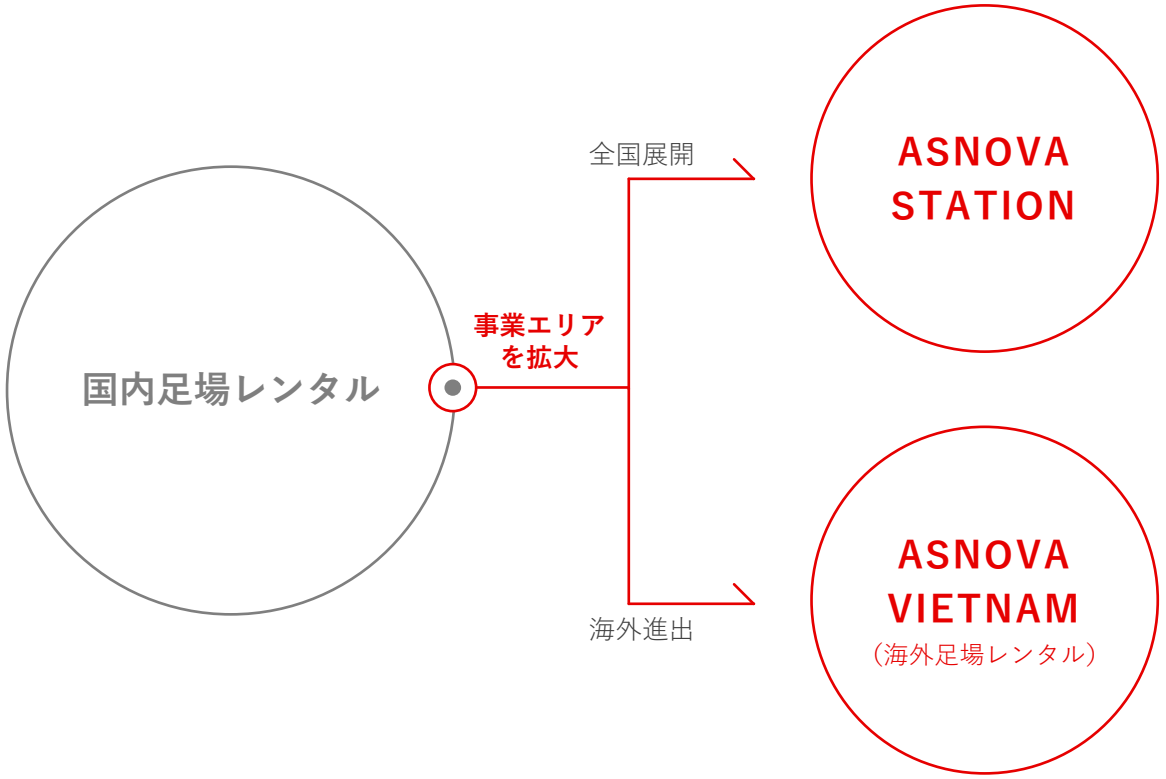
くさび式足場の特徴

- 主に高さ45ｍまでの低中層建物の工事で使用
- ハンマー1本で簡単に設置・解体が可能
- 施工・運搬・保管の効率が高く費用を抑えられる

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

足場レンタルを“広げる”２つの事業

- 全国各地において安心して足場を提供できるよう、パートナー企業を通じた全国展開を推進。
- 足場レンタルをグローバル展開していく第一歩としてベトナムへ進出。2022年10月、現地に子会社を設立。



足場の需要が年々高まっている中で、
パートナー企業に足場機材やノウハウを提供することで
供給が間に合っていない地域においても
足場を届けられる仕組みを確立。

ー 2022年10月 事業ローンチ

アジアを起点とした海外展開を見据え、
建設ラッシュで沸くベトナムに進出。
品質・安全性の高い足場（日本での経年材）と
日本で培ったノウハウを活用したレンタル事業を展開。

ー 2022年10月 海外子会社設立（ベトナム）

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

ASNOVA STATION

- 当社の直営拠点だけではレンタルサービスが行き届かないエリアにおいて、パートナー企業と連携したレンタル事業を展開。
- ASNOVAからパートナー企業に対して足場機材や商標・ノウハウを提供し、パートナー企業はエンドユーザーへ足場機材をレンタル。

ASNOVA STATION

2022年10月　事業をローンチ

全国各地においても
「いつでも、近くで、安心して借りられる」を実現



拠点一覧

主要都市にある直営拠点から
距離の遠い地域・エリアを
パートナー企業がフォロー



©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

ASNOVA VIETNAM

● 日本での足場レンタル事業で培ったノウハウを生かし、中長期的に経済成長が続き建設ラッシュに沸くベトナムへ進出。



経年材のセカンドマーケットとして

ベトナム製　**5年程度で買い替え**

日本製（当社管理）　**20～30年以上使用可能**

日本製の足場は品質が高く、当社で管理した場合はベトナム製足場と比べて4倍以上の期間で使用可能。

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

ASNOVA

3つの優位性

- レンタル会社の選定には在庫量、拠点の近さ、機材の品質が重要である傾向をお客様の声から把握。
- 同業他社と比較してトップクラスの足場保有量・拠点数・顧客数を有し、「いつでも」「近くで」「安心して」借りられる体制を実現。

いつでも

豊富な在庫量

148億円の
足場を保有

［算出方法］
直近5年の平均仕入単価×保有量

近くで

拠点数の多さ

全国各地に
30拠点

直営機材センター：19拠点
パートナー拠点：11拠点

安心して

品質と対応力

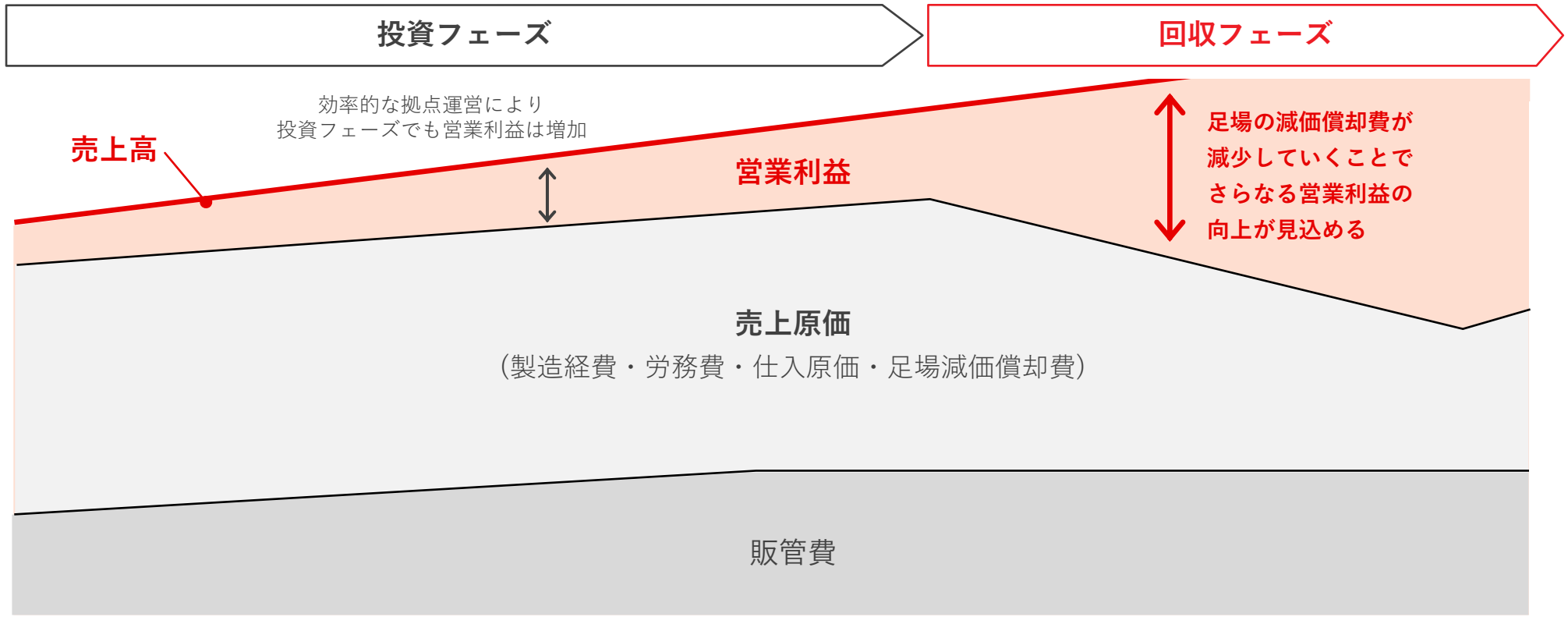
顧客数は
2,700社超

提供する足場の品質と
お客様への対応力により
安心して借りられる

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

収益構造のイメージ

- 当面は「投資フェーズ」と位置づけ、足場保有量を増やすために積極的な投資を継続。
- 投資フェーズで売上原価の過半を占めている足場の減価償却費が「回収フェーズ」にて大幅に減少。



©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

※ 足場レンタル事業のイメージ図。売上高などが一定の割合で推移すると仮定しシミュレーション。

02

2024年３月期 第３四半期 業績（累計）

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

業績ハイライト

- 積極的な足場投資と旺盛な足場需要により、新規顧客も前期比で大幅に増加。
- 原材料の高騰のうけ足場販売が苦戦したが、利益率が高い足場レンタルに注力。

売上高

2,760百万円

前年同期比　＋17.1％

売上総利益

820百万円

前年同期比　＋34.8％

営業利益

222百万円

前年同期比　＋61.7％

足場保有額

148億円

［算出方法］ 直近5年の平均仕入単価×保有量

顧客数

2,776社

前年同期比　＋324社

EBITDA

1,330百万円

前年同期比　＋30.5％

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

損益計算書（前年同期比）

- **国内の営業利益率は10%を超える成長に。**
- **一定の利益を確保しながらも積極的な投資を継続し、着実な成長を目指す。**

（単位：百万円）	2023年3月期 第3四半期	**2024年3月期 第3四半期（連結）**	**内、国内事業**	増減額	前年同期比
売上高	2,358	2,760	2,759	+402	+17.1%
売上総利益	608	820	833	+211	+34.8%
営業利益	137	222	279	+84	+61.7%
経常利益	147	210	269	+63	+43.1%
当期純利益	91	122	181	+31	+34.2%
売上高営業利益率	5.8%	8.1%	10.1%	-	-
EBITDA	1,019	1,330	-	+311	+30.5%

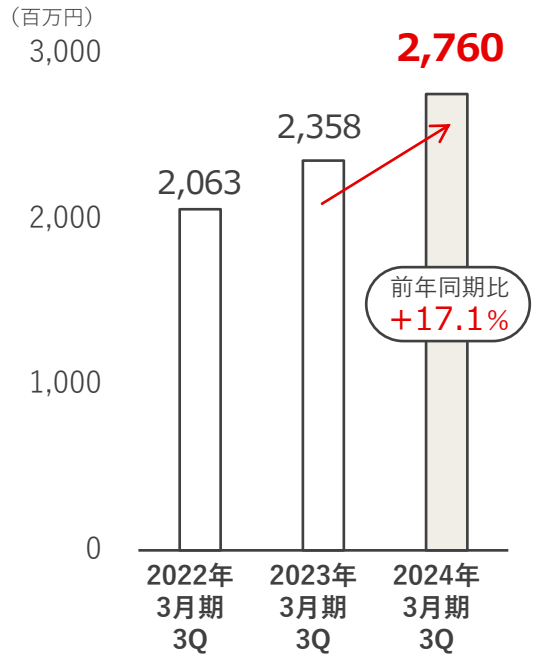
※国内事業とベトナム事業間の内部取引について、調整した額を記載しております。

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

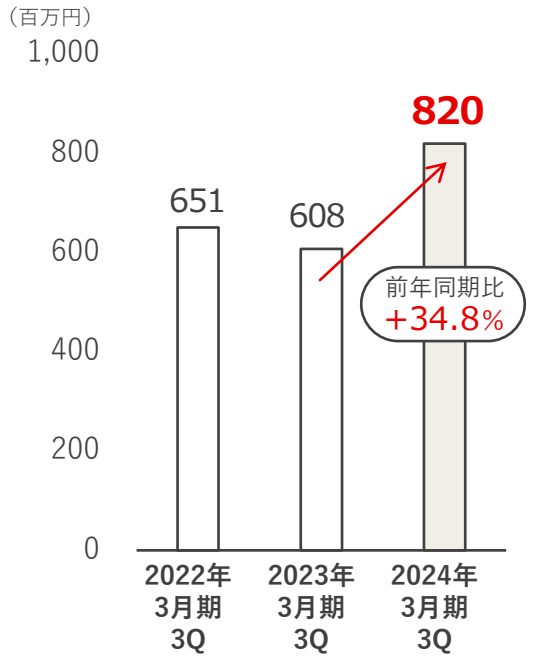
第３四半期累計業績推移

- 原材料高騰のため足場の販売は苦戦（第3四半期累計の販売予算265百万に対し170百万円）。
- しかしながらレンタルが好調のため営業利益は前年同期比で61.7%増。

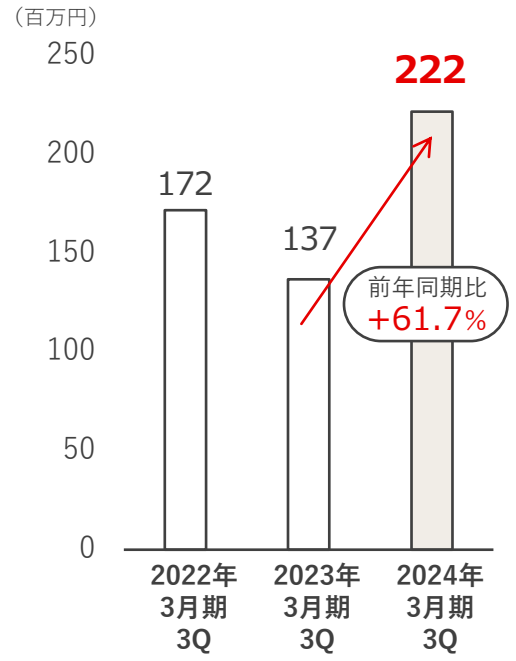
売上高（累計）



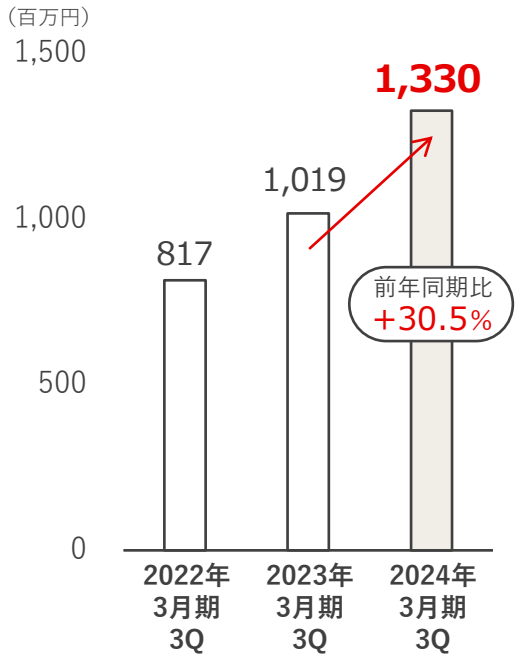
売上総利益（累計）



営業利益（累計）



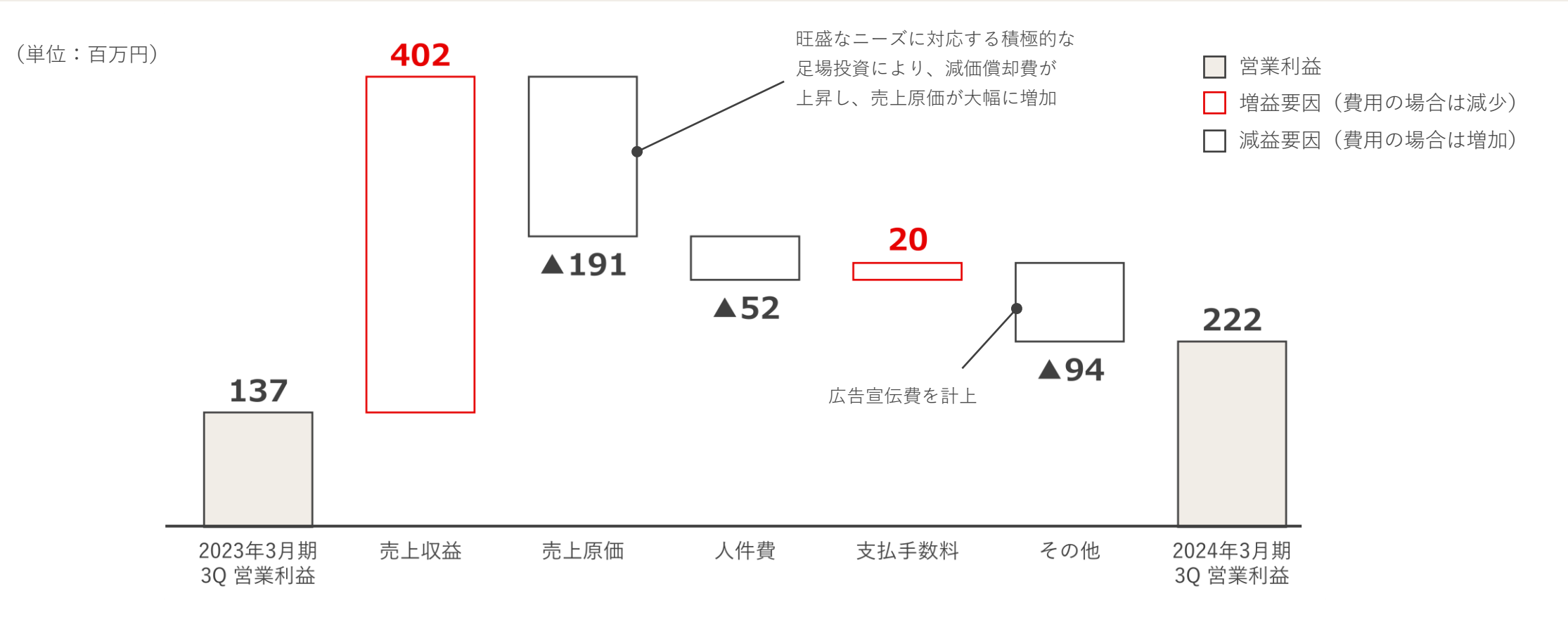
EBITDA（累計）



©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

営業損益増減要因分析

- 足場の減価償却費が大半を占める売上原価が大きく上昇したが、それ以上に売上収益が増加したため、前期比で増益となった。
- 昨年12月25日東証グロース上場時に上場広告を出稿したことが、その他（広告宣伝費 27百万円）減益要因の大きな理由。



©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

※各数値の百万円未満は切り捨てて記載しております。

ASNOVA

貸借対照表

- **足場投資（24.4億円）により、固定資産が増加。**
- **需要を見極めながら、適切な足場投資を継続する。**

（単位：百万円）	2023年3月期 第3四半期末	2023年3月期 期末	**2024年3月期 第3四半期末**	**前期末比 増減**
流動資産	1,281	1,448	**1,934**	+485
現金及び預金	537	679	**1,069**	+389
固定資産	6,166	5,840	**7,721**	+1,881
資産合計	7,447	7,289	**9,655**	+2,366
流動負債	2,022	2,142	**2,745**	+602
固定負債	2,689	2,356	**3,963**	+1,606
純資産	2,735	2,789	**2,947**	+157
負債・純資産合計	7,447	7,289	**9,655**	+2,366
自己資本比率	36.7%	38.3%	**30.5%**	▲7.8%

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

03

2024年３月期 第３四半期 業績 （四半期毎の推移）

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

ASNOVA

損益計算書（四半期毎の推移）

● **第3四半期の売上高は過去最高を達成。**

（単位：百万円）	2022年3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2023年3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2024年3月期 1Q	2Q	3Q	YoY 増減額	YoY 増減率
売上高	635	682	746	615	673	789	894	782	792	916	**1,052**	+157	+17.6%
売上総利益	148	229	273	158	148	183	276	197	208	271	**340**	+64	+23.4%
売上総利益率（%）	23.4%	33.6%	36.7%	25.8%	22.1%	23.3%	30.9%	25.2%	26.3%	29.6%	**32.4%**	-	+1.5Pt
営業利益	16	30	124	▲5	▲21	11	146	50	▲0	81	**141**	▲5	▲4.0%
営業利益率（%）	2.7%	4.5%	16.7%	▲0.9%	▲3.1%	1.5%	16.4%	6.4%	▲0.0%	8.9%	**13.4%**	-	▲3.0pt
経常利益	32	41	166	47	▲15	17	145	65	▲0	80	**129**	▲15	▲10.5%
当期純利益	19	26	131	26	▲12	6	97	52	▲6	48	**81**	▲16	▲16.9%

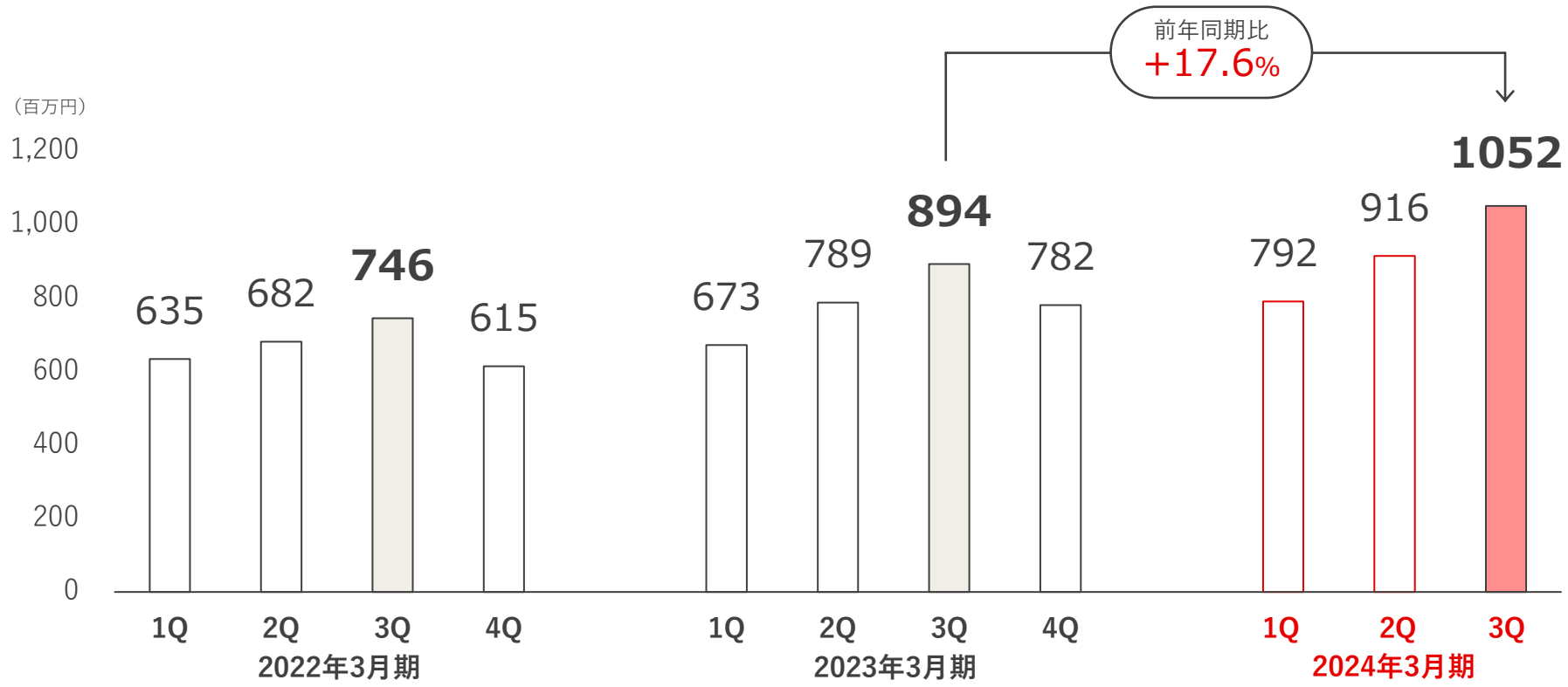
©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

※2022年10月よりベトナム事業を開始しているため、2023年3月期第3四半期より連結決算となっております。
※2022年3月期第1四半期・第2四半期につきましては、監査法人の四半期レビューを受けておりません。

ASNOVA

売上高（四半期毎の推移）

- 旺盛な足場需要に伴い、売上高が前期比で大きく上昇。
- 既存顧客に加え、新規顧客が大幅に増加したことで売上高が伸長。

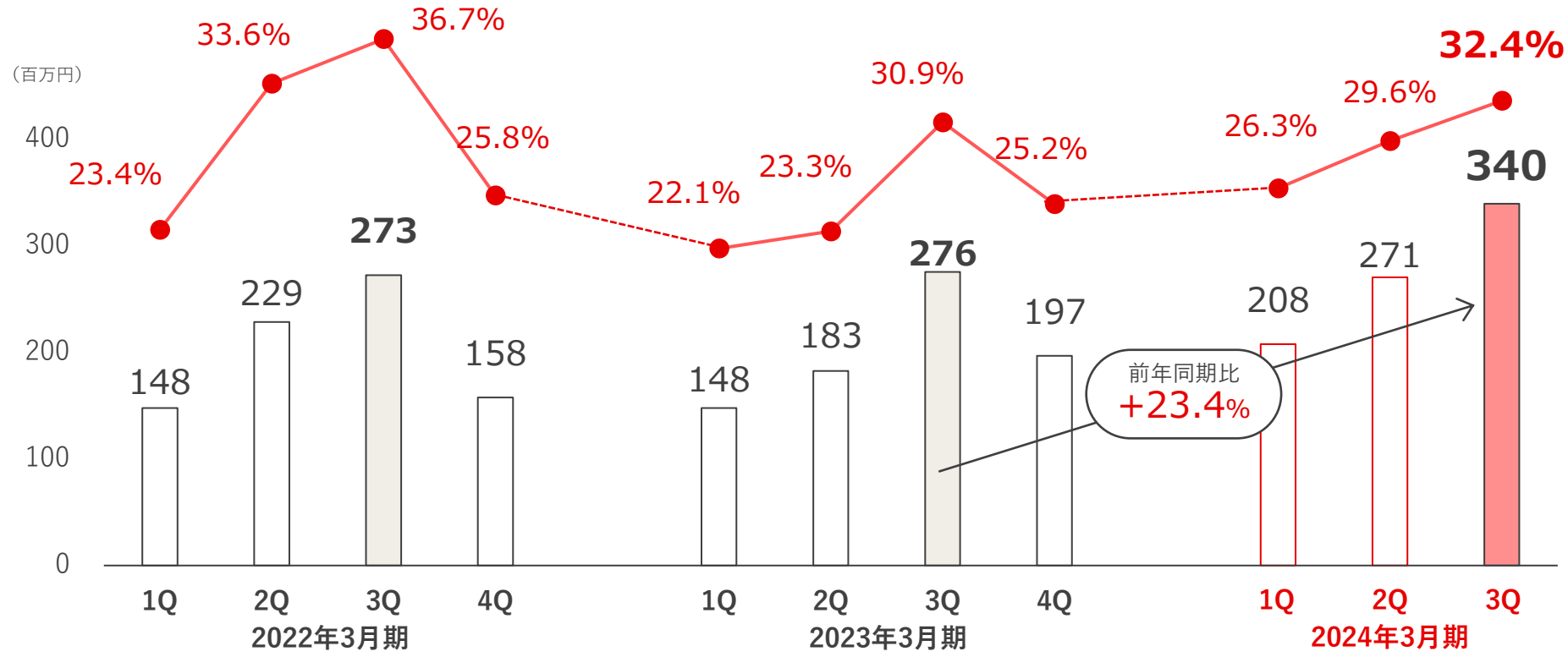


©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

※2022年3月期第1四半期・第2四半期につきましては、監査法人の四半期レビューを受けておりません。

売上総利益、売上総利益率（四半期毎の推移）

- 積極的な足場投資により足場の減価償却費が増加しているものの、それをカバーする売上高の上昇により前期比＋23.4％で着地。
- 今後も足場の適正な稼働を維持しながら、積極的な投資を進める。

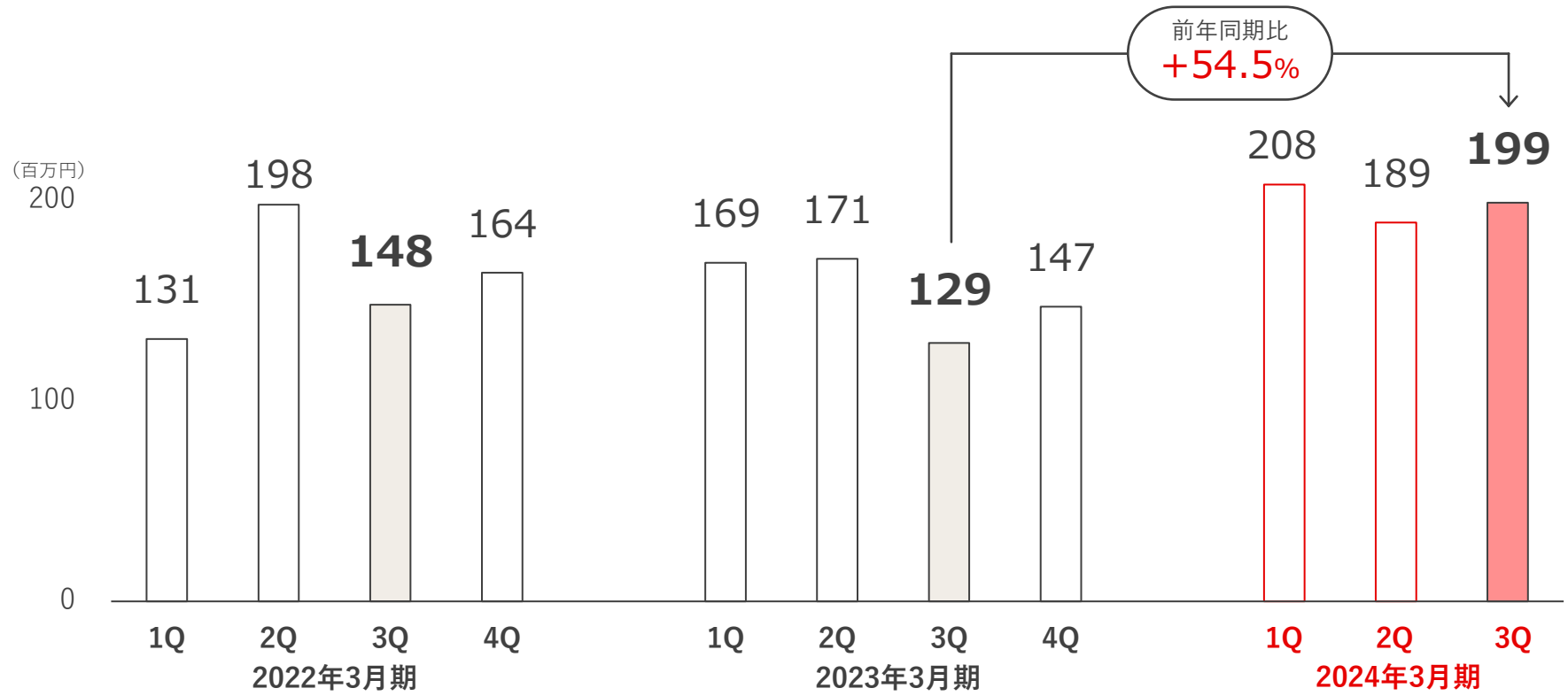


©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

※2022年3月期第1四半期・第2四半期につきましては、監査法人の四半期レビューを受けておりません。

販売費及び一般管理費（四半期毎の推移）

- ベトナム事業拡大への投資により、販売費及び一般管理費が増加。
- 昨年12月25日東証グロース上場時に上場広告（広告宣伝費27百万）を出稿したことも大きな理由。

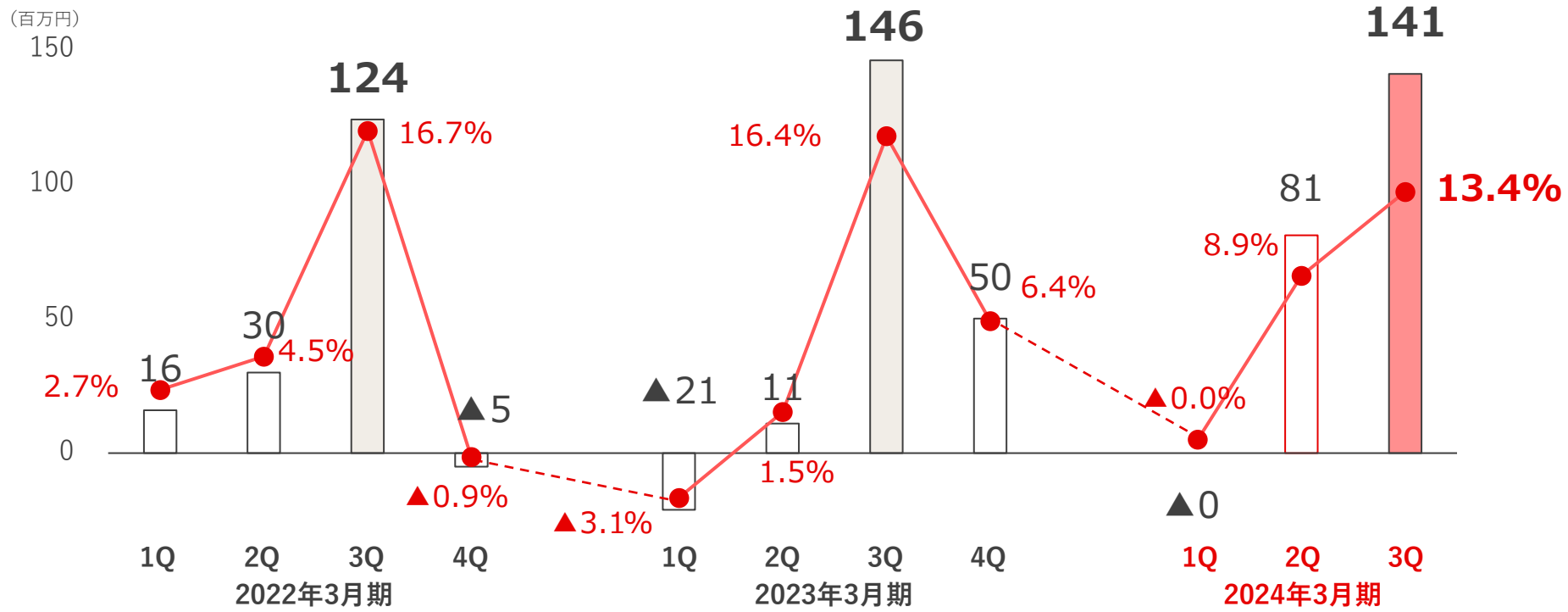


©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

※2022年3月期第1四半期・第2四半期につきましては、監査法人の四半期レビューを受けておりません。

営業利益、営業利益率（四半期毎の推移）

● 一時的な出費である上場広告費（27百万円）を除くと営業利益は168百万円となり大幅に増加。



©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

※2022年3月期第1四半期・第2四半期につきましては、監査法人の四半期レビューを受けておりません。

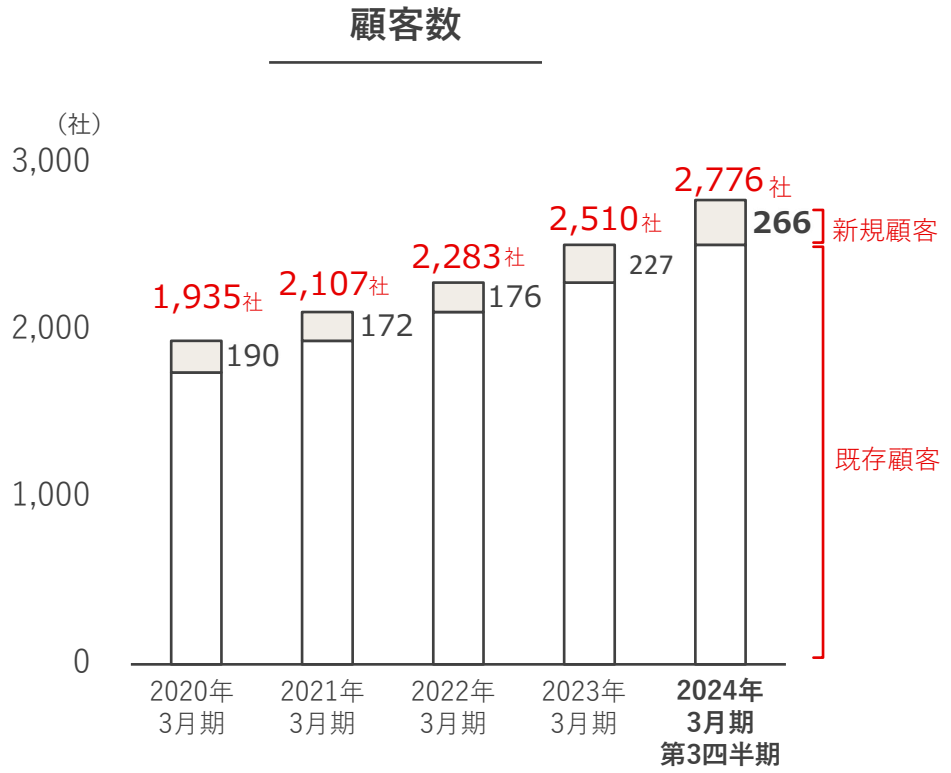
04

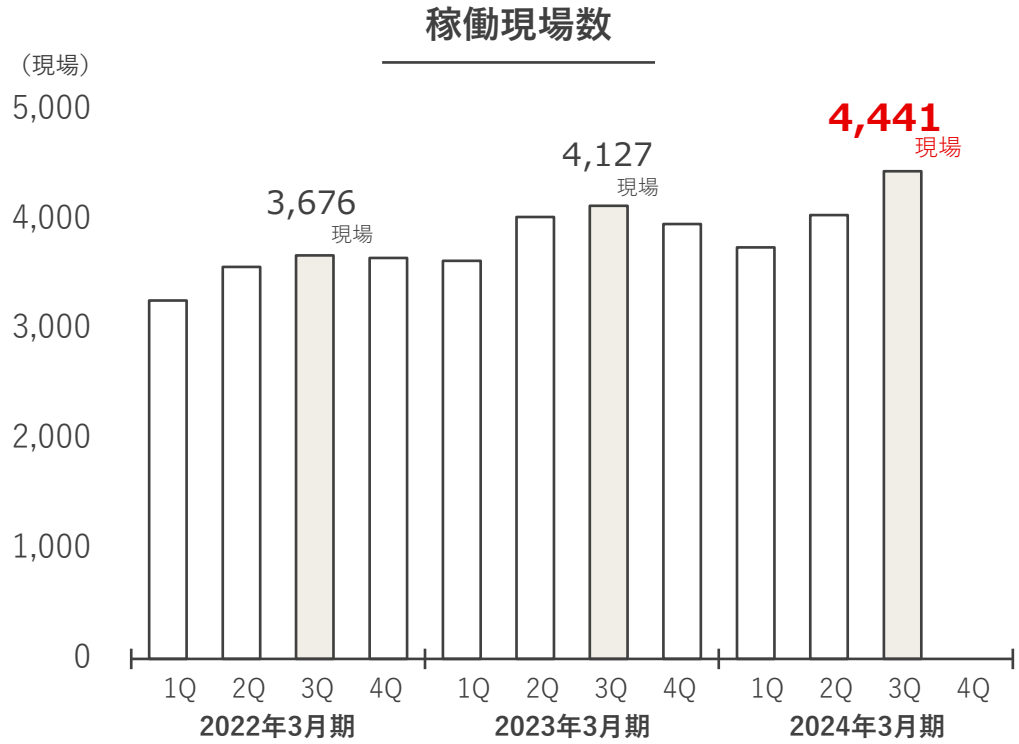
その他の重要指標とサービスの状況

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

顧客数と現場数の推移

● 足場保有量と拠点数増加に伴い、新規顧客・稼働現場数は今後も順調に推移する見込み。

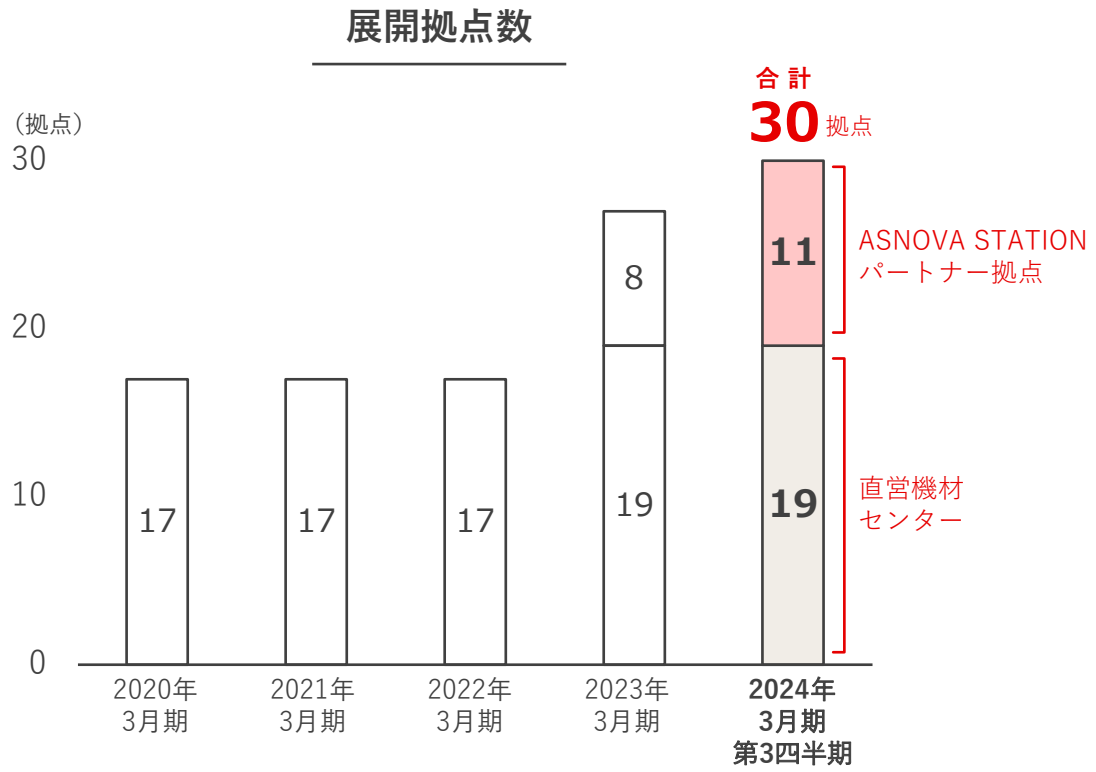




©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

拠点数の推移

- 直営機材センター及びパートナー拠点の拡大で全国へ足場レンタルを展開する。
- 期末時点では合計36拠点（直営機材センター21拠点＋パートナー拠点15拠点）とする計画。

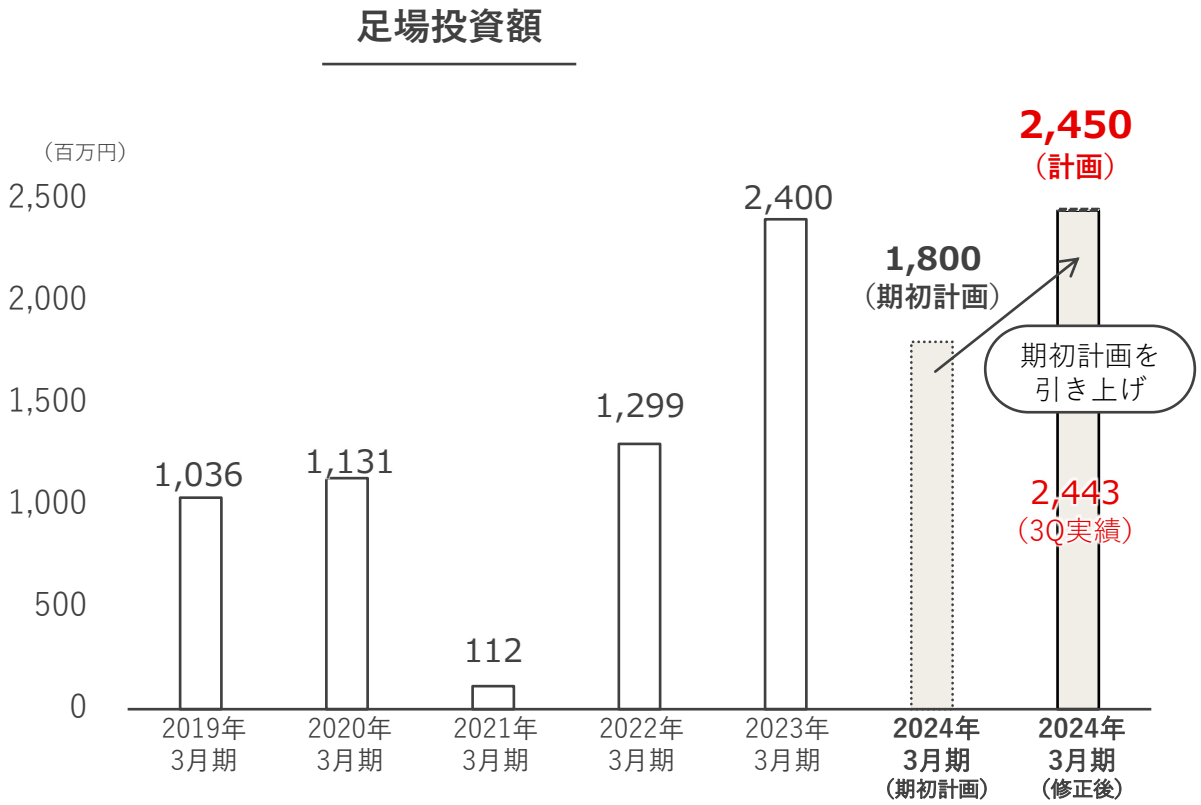




©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

足場投資額の推移

● 旺盛なニーズに対応するべく、今期の年間足場投資計画を18億円から24.5億円へ引き上げ。





［算出方法］ 直近5年の平均仕入単価×保有量

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

仮設機材総合サイト「ASNOVA市場」

- 一般の方でも仮設機材の買取と販売をネット上で決済できるECサイト「ASNOVA市場（いちば）」。
- SEO対策、既存のお客様へのアプローチなどで認知が拡大し、利用者数は堅調に増加。

ASNOVA 市場

「日本一の仮設機材の総合サイト」を目指して



2023年５月　サービス開始

URL
https://asnovaichiba.com/

サービス開始後の実績

買い取り量

255 t

※2023年12月31日時点

中古の仮設機材は非常に人気があり、ASNOVA市場の利用者は堅調に推移しております。
仮設機材を必要な人、場所へ安価で販売し、循環型社会へ貢献していきます。

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

05

2024年３月期 通期業績の見通し

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

ASNOVA

2024年３月期の業績予想

- 旺盛なニーズと新規事業の貢献を背景に、今期は過去最高の売上高、利益となる見込み。
- 足場販売が未達のため売上は計画当初より約3.1%未達の可能性があるが、利益率の高いレンタルに注力し営業利益はおおよそ見込み通り。

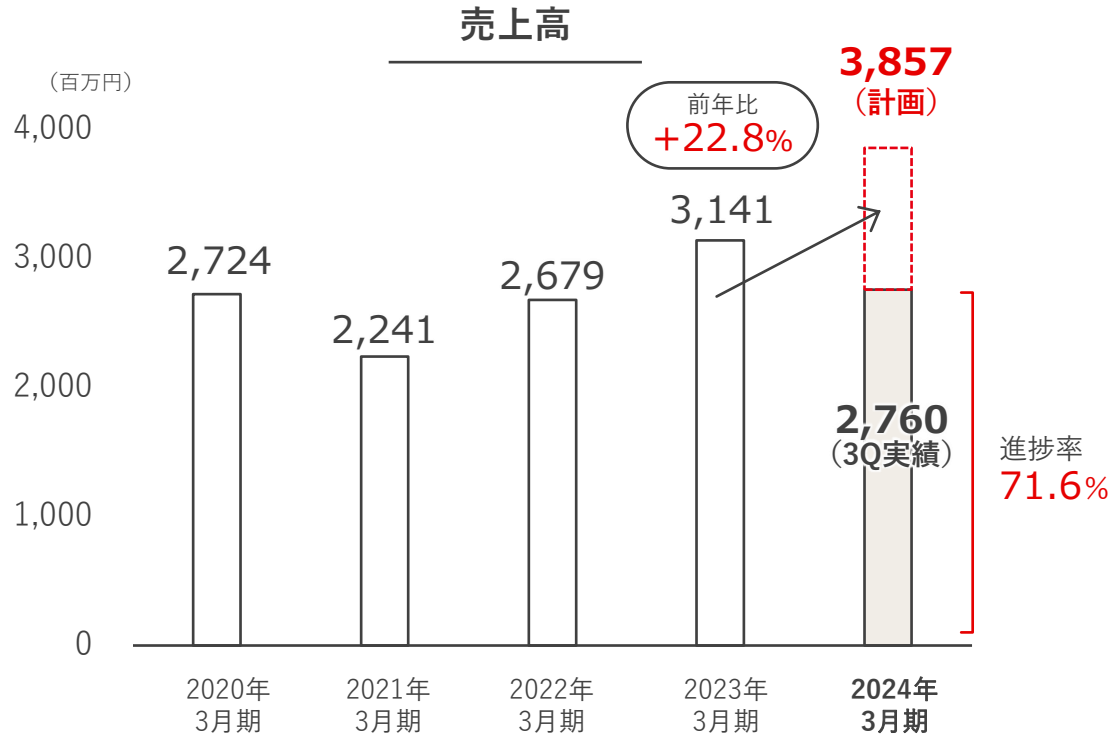
（単位：百万円）	2023年3月期実績（連結）	2024年3月期予想（連結）	2024年3月期予想 内、国内事業	増減額	前年同期比
売上高	3,141	3,857	3,826	716	+22.8%
売上総利益	805	1,074	1,123	268	+33.4%
営業利益	187	330	452	143	+76.1%
経常利益	212	310	444	97	+45.6%
当期純利益	144	182	314	38	+26.7%
売上高営業利益率	6.0%	8.6%	11.8%	+2.6pt	—
EBITDA	1,400	1,789	-	+388	27.8%

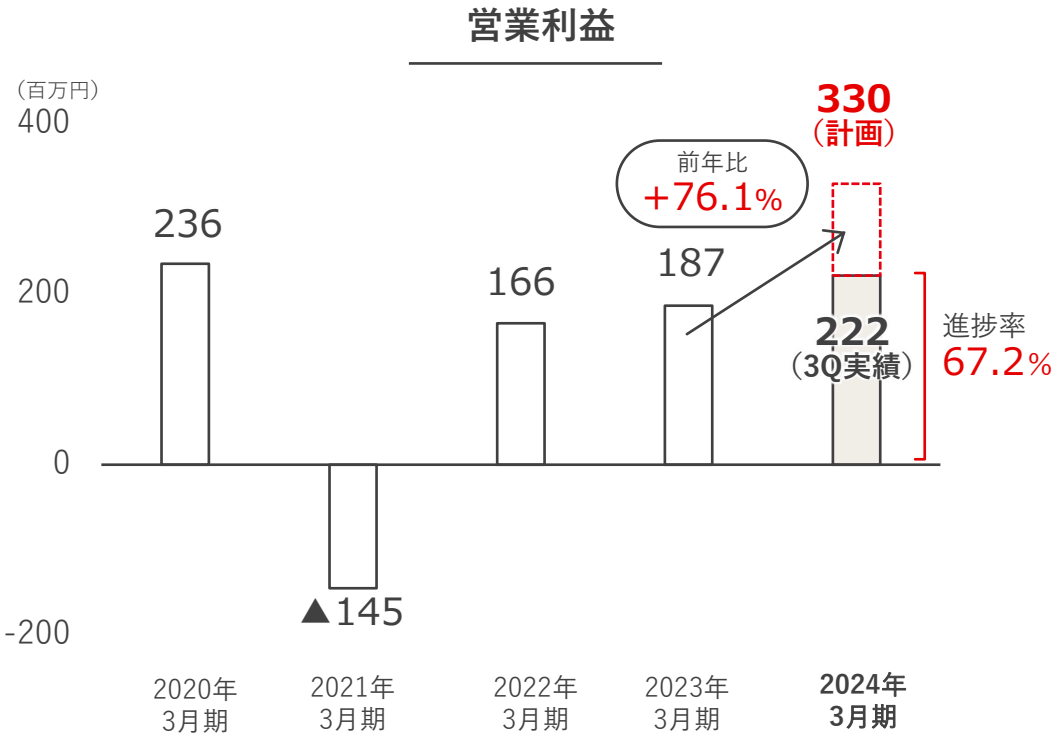
©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

ASNOVA

売上高と営業利益の推移予想

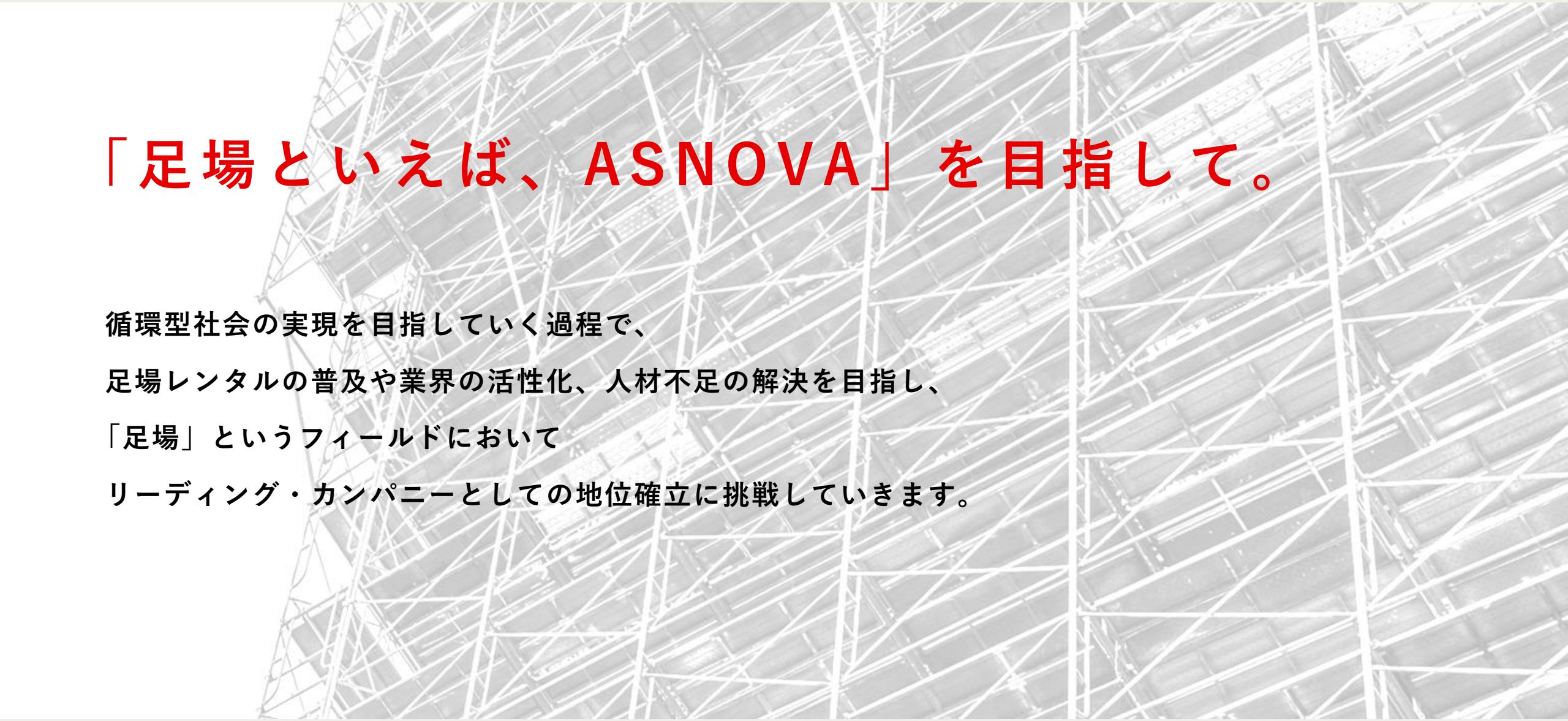
- 原材料の高騰をうけ足場販売が苦戦。売上高の進捗率は想定より約3.1%未達。営業利益はおおよそ想定通りの進捗。
- 通期目標達成に向け、第4四半期の売上最大化を目指す。





©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

※2020年3月期・2021年3月期につきましては、監査法人の監査を受けておりません。



「足場といえば、ASNOVA」を目指して。

循環型社会の実現を目指していく過程で、

足場レンタルの普及や業界の活性化、人材不足の解決を目指し、

「足場」というフィールドにおいて

リーディング・カンパニーとしての地位確立に挑戦していきます。

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

06

Appendix

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.



「カセツ」の力で、
社会に明日の場を創りだす。

ASNOVAは、パーパスを起点に成長へ挑んでいく。

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

古代エジプトのピラミッドも。日本の奈良の都の寺院たちも。

歴史を建てる人類の営みは「足場」の上で始まった。

足場とは「仮設」の機材。

それは「仮説」と「仮設」、ふたつのカセツでできている、

ASNOVAはそう考える。

目指すものは突然には生まれない。

「仮説」と「仮設」を繰り返し、一歩ずつカタチに近づく。

ふたつのカセツ性を生かし、自由に、軽やかに挑むことを、

私たちASNOVAは「カセツ」と呼ぶ。

「足場がなければ始まらない」。新しいものを生みだす、新しいものへ生まれ変わらせる。

その挑戦の足がかりとして、支える拠りどころとして、足場が時代の進化の傍らにあり続けたように。

私たちASNOVAは、足場がこれからもお客様と、社会の成長に必要とされ続けるために、

「カセツ」の可能性を広げる最前線へ進む。

ASNOVAとは、「明日の場」。明日の新たな価値を生みだす場所。

私たちは誰よりも足場本来の力にこだわり、既成概念にとらわれず挑み、

お客様と社会の成長をいかなる変化の中でも支え続ける。

そしてその先に、「カセツ」の力で、社会にたくさんの「明日の場」を創りだしていく。

ASNOVAは、そのために存在する。

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

ASNOVA

1

お客様と社会の想いを感じ取ろう。

2

一歩先を見よう。明日を思い描こう。

3

慣習を疑おう。既成概念から飛び出そう。

4

決めるスピードと動くスピードで前へ出よう。

5

まずやってみよう。あきらめずにやりとげよう。

6

個を磨き、共に成長し続けよう。

7

時代を先回りして変化し続けよう。

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

足場レンタル需要の拡大

- 「マンションリフォーム」「住宅リフォーム」「自然災害」の増加により足場の需要が伸びる。

増える社会課題と工事需要



社会課題

老朽化マンションの増加

⇩

需要

マンション修繕工事の増加



社会課題

中古住宅の増加

⇩

需要

住宅リフォーム工事の増加



社会課題

環境変化による自然災害増加

⇩

需要

災害予防工事や復興工事の増加

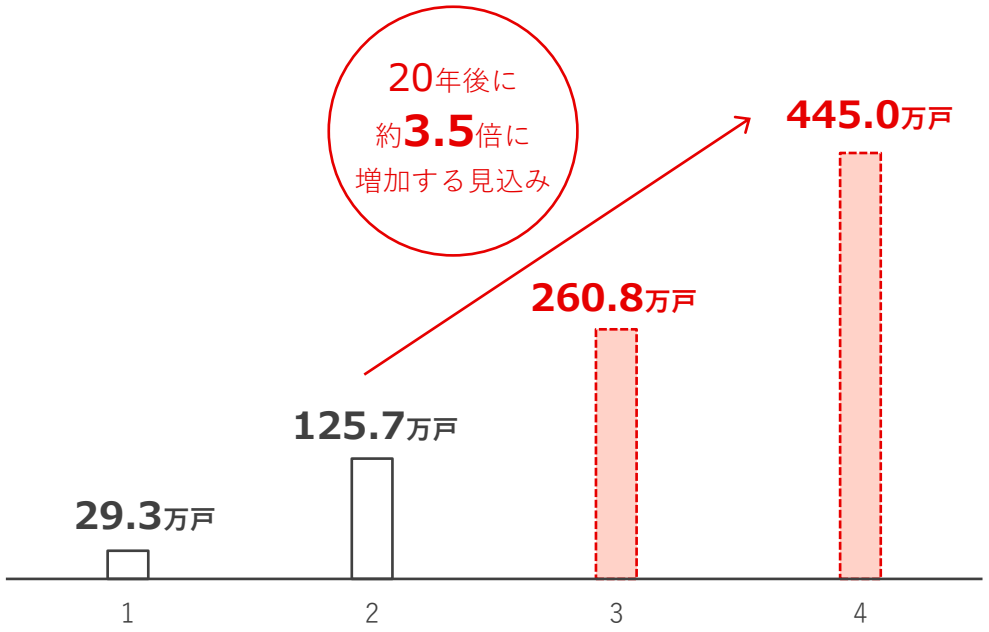
©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

ASNOVA

高経年マンション増加

- 2022年末で、築40年以上のマンションは約125.7万戸存在する。10年後には約2.1倍、20年後には約3.5倍に増加する見込み。
- 増加する老朽マンションの改修を進めやすくするために、政府も法改正を検討している。

■ 築40年以上のマンションストック数の推移



出典：国土交通省「築４０年以上の分譲マンション数の推移」

■ 修繕促進に向けて検討中の法改正

増加する老朽マンションの改修や建て替えなどを容易にするため
政府は「マンション法」を見直す要綱案をまとめた。

建て替え

- 所有者の5分の4の同意で決定 →
  - 裁判所が認めた場合、所在不明者を住人決議の対象から除外可能
  - 災害への安全性が不足している場合には4分の3の同意に引き下げ

被災マンション法

（大規模災害で被害を受けた場合に適用）

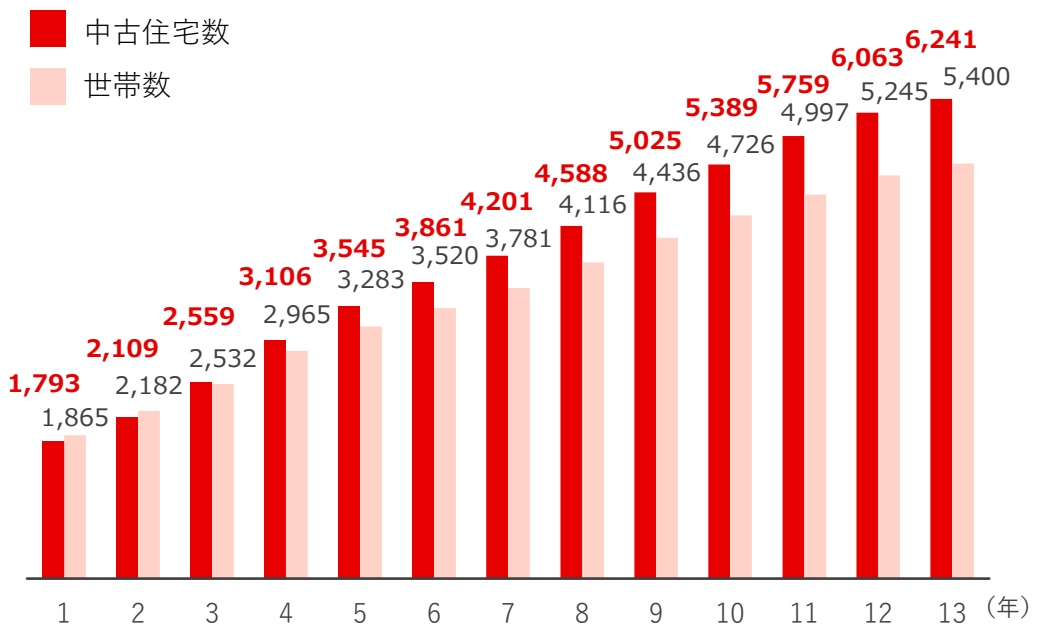
- 建て替えや取り壊しの決議は所有者の5分の4の同意で決定 →
  - 3分の2の同意に引き下げ
- 取り壊しなどの決定期間は1年間 →
  - 決定期間を3年間に延長
  - 再延長も可能

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

住宅リフォーム需要

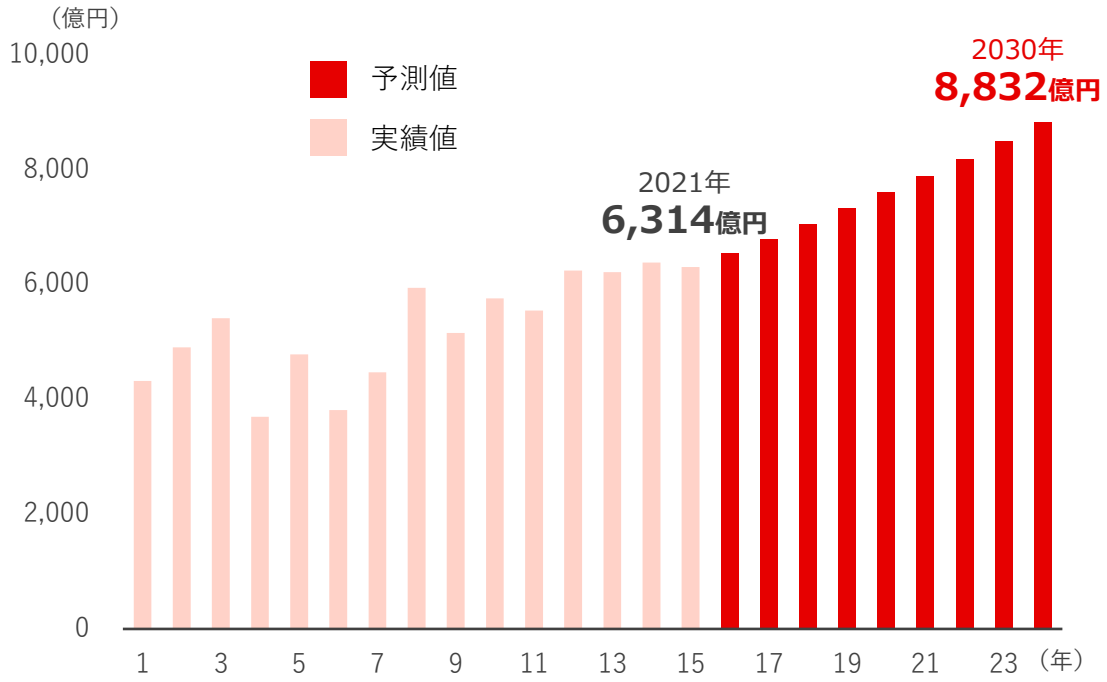
● 中古住宅数の増加により、リノベ市場が年々拡大。

■ 中古住宅数と世帯数の推移



出典：総務省「平成30年住宅・土地統計調査」

■ 仲介リノベ市場規模の予測

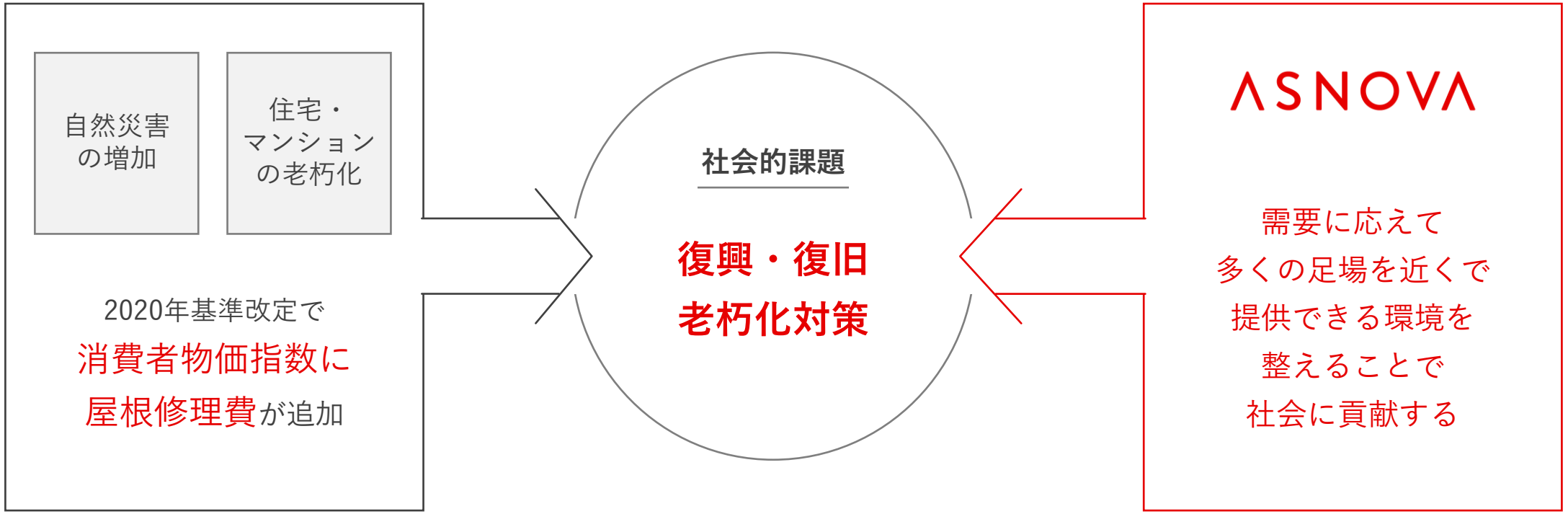


出典： リフォーム産業新聞社推計

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

自然災害の増加

- 地球温暖化等の気候変動による影響から発生頻度及び被害額は増加。
- 自然災害に対する防災や住宅・マンションの老朽化は社会課題とされている。



©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

ASNOVAが目指す「循環型社会」とは

- **気候変動や資源不足などの社会課題に対処するため、モノを皆でシェアするというビジネスモデルへの転換が重要。**
- **足場レンタルは「足場をシェアする」という循環型ビジネスであり、社会課題の解決にも貢献する。**

これまでのビジネスモデル

- 大量生産・大量消費・大量廃棄を前提とした「直線型ビジネス」

社会課題

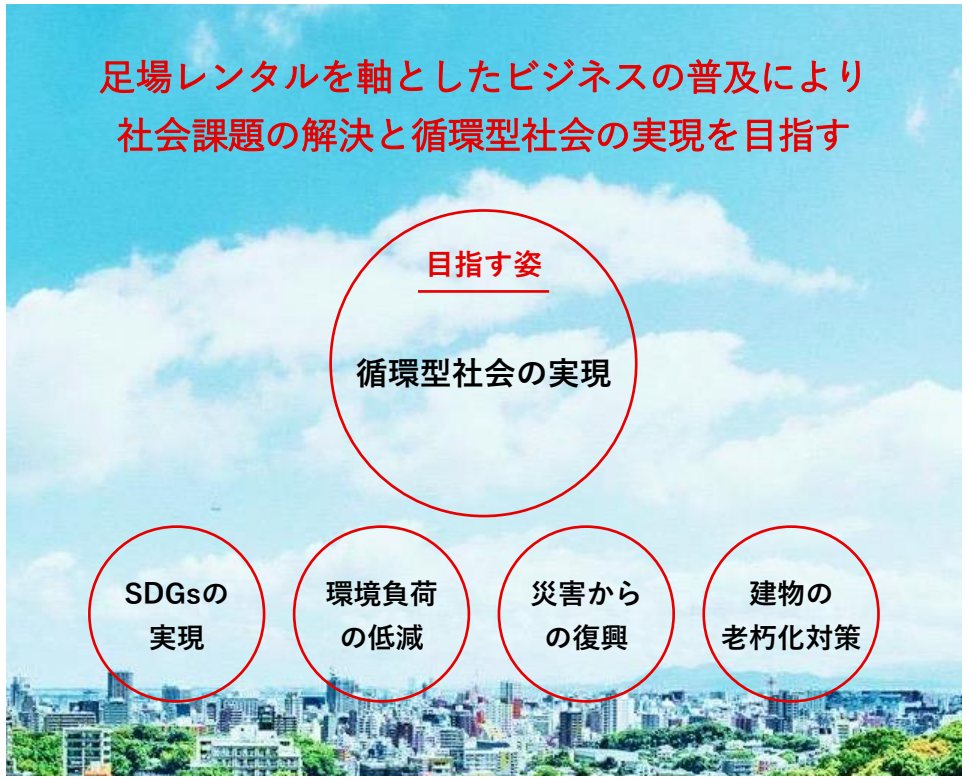
- 気候変動や資源不足が世界レベルで深刻化
- 自然災害の急増により、家屋の損壊などが年々増加
- マンションをはじめとする建物の老朽化も問題に

価値観の変化

- SDGsに代表されるように、持続可能な社会への意識が高まる
- モノの所有に対する意識も変化。社会の共有財産として、必要なときに必要な量をシェア・レンタルする考え方が浸透

期待されるビジネスモデル

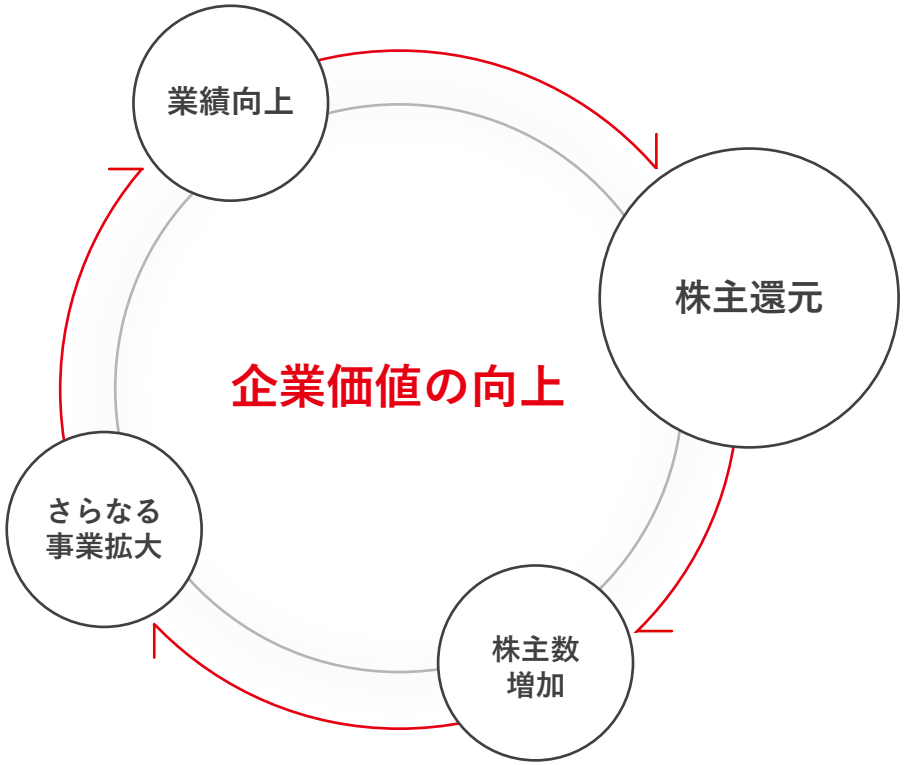
- モノを皆でシェアする「循環型ビジネス」への転換



©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

株主還元について

- 事業資金の流出を避けながら内部留保を充実させ、業容拡大を目指すとともに、株主還元も重要施策として意識。
- 中長期的な視点で、企業価値の向上を図る。



株主還元の方針

- 業績好調に伴う、株主還元の強化
- 株式の流動性向上
- 投資家層の拡大・株主数の増加
- 新たな投資家層へアプローチ　などを目的に適宜実施

ASNOVAプレミアム優待倶楽部

保有株式数に応じて、ASNOVAプレミアム優待倶楽部で
優待商品と交換できる株主優待ポイントを年2回進呈
（3月末時点・9月末時点の株主）

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

株主優待

- 年２回保有株数に応じたポイントを進呈し、優待商品と交換。
- 株式の流動性向上、投資家層の拡大・株主数増加等を目的として企業価値向上を目指す。

ASNOVAプレミアム優待倶楽部

保有株式数に応じて、優待商品と交換できる
株主優待ポイントを年2回進呈
（3月末時点・9月末時点の株主）

ASNOVA Premium プレミアム優待倶楽部

3月末、9月末保有株式数	進呈ポイント（年2回）
500株 ～ 599株	5,000 point
600株 ～ 699株	7,000 point
700株 ～ 799株	9,000 point
800株 ～ 899株	11,000 point
900株 ～ 999株	13,000 point
1,000株～	15,000 point

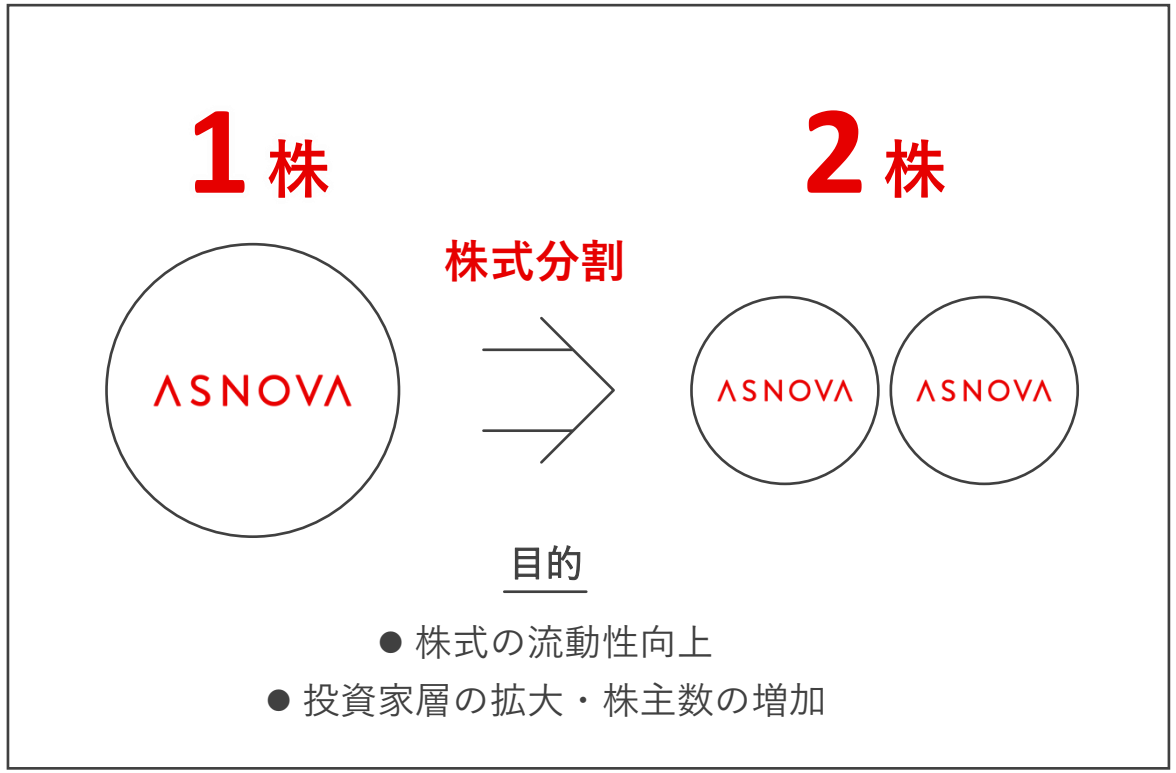




©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

株式分割

- 2024年3月31日を基準日として、１株につき２株の割合をもって分割。
- １単元当たりの金額を引き下げ、株式の流動性を向上させることでより多くの株主層へアプローチを図る。

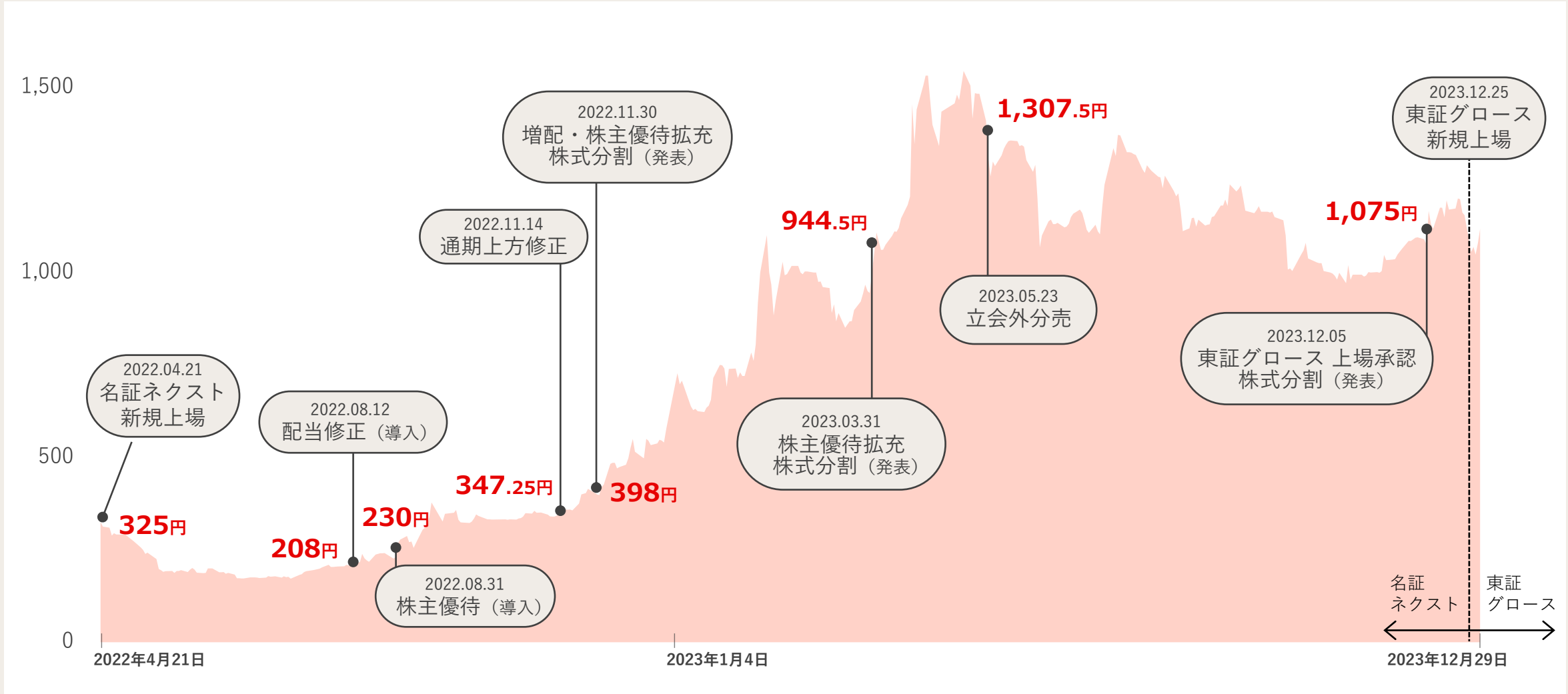


基準日公告日	2024年 3 月15日
基準日	2024年 3 月31日
効力発生日	2024年 4 月 1 日

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

ASNOVA

株価推移（株式分割後、終値ベース）



©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

将来の見通しについて

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、
資料作成時点において当社が入手している情報に基づき策定しているため、リスクや不確実性を含んでおり、
当社がその実現を約束する趣旨のものではありません。
実際の業績は、経済環境の変化や提供するサービスの動向等のさまざまな要因により、
将来の見通し等と異なる場合があります。

IR活動に関するお問い合わせ先

株式会社ASNOVA
経営企画室

TEL：052-589-1848　FAX：052-589-1849
MAIL：9223ir@asnova.co.jp
WEB：https://www.asnova.co.jp/

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.